



昭和50年4月号

発行所 東郷町役場  
編集人

# 消費生活を考える

## かشこい消費者になりましよう

三月二十四日、県消費生活センターから移動センター車「くらしのいずみ号」が来町しました。これは、宮崎市にある消費生活センターを容易に利用できない地域の一般消費者を対象に、消費生活についての相談、商品知識の普及などのために、各地に出かけて行こうと設置されたものです。

この日は、その紹介をかねて訪れたもので、役場の玄関前で近くの主婦や用事で役場に來られた人たちに見てもらいました。

町では消費者のみなさんが、安全で健康な生活を営むための手助けをしています。消費生活一曰教室、移動消費生活センター、消費生活展示会などがそれです。

AF2や合成洗剤などの有害説

がテレビ、新聞などで報道されると、わたしたちはことのほか心配するようになります。このほか、ポリ容器、食品添加物、繊維製品、電気製品、化粧品……と日常生活に必要な多くの商品について基礎的な知識、商品を選ぶ知識がなかったために起るいろいろな問題があります。

このため町では、みなさんにはかしこい消費者になっていただくための手助けをする一方、トラブルが生じた時は行政の責任で消費者に不利益を与えないようにその解決にあたるようにしています。

衣食住の消費生活のうえで安心して生活できるように、みんなが消費生活について考えてみましょう。



第三日曜日(二十日)は家庭の日

……として保存しましょう……

### 点滴



センサス 山ざくらやつ つじが咲いて、

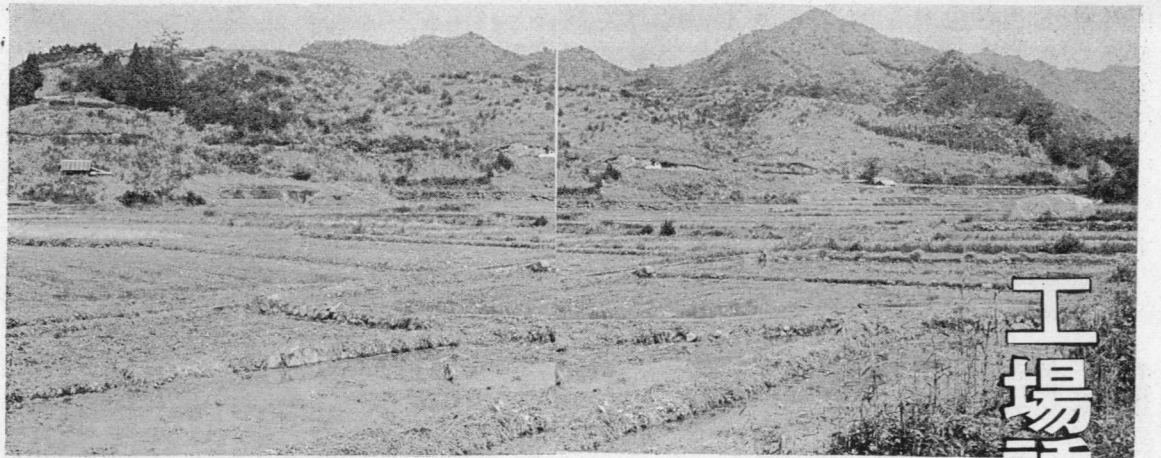
ようやく春らしくなつたかと思ふと、急に「寒のもどり」といわれる寒い日が訪れることがあります。

▽この二月一日現在で行なわれた農業センサスの結果、農家の概数がまとまりました。五年前の昭和四十五年には千二百四十戸であった農家が、ことは百七十七戸と百六十三戸、一三%の減少となつています。これを地区別にみると福瀬の四十二戸を筆頭に寺迫、小野田、鶴野内、羽坂の順に、町の中心地区で多く減つてゐることがわかります。

▽正確にはこれから県で集計されてその結果が公表されますので、その時には本町の農業の姿が多くの統計データとしてあきらかになります。六十一人の統計調査員をはじめ農家のみなさんのご協力で無事調査が終了しました。この結果はこれからの本町農業振興のために広く活用されるでしょう。

熟麥のうれとほり  
たる色深し葉さへ  
莖さへうち染まり  
つつ  
牧水





# 工場誘致をすすめる

## 男子雇用型の企業

過疎と財政悪化に悩む本町は、昭和四十五年より産業構造改善の必要を認め、県の農工併進の基本施策にそって農家所得の安定向上を図ることにしました。

つまり、本町の实情に適合した公害のない企業を誘致することによって、余剰労働力を工業に導入して、小規模農家に対して安定した兼業収入の確保を図ろうということです。そして、農地の流動化対策を計画的に推進し、規模拡大による自立経営農家を育て、あわせて過疎化を抑制して町の均衡ある発展を実現しようとするものです。

農工促進を基本とする本町の施策は、国の農村地域工業導入促進法の目的にそつものである。昭和四十九年十二月八日に同法の指定を受け、その実施計画にもとづきつぎのような計画で事業をすすめることとなります。

本町で工業導入地域として指定されたのは、町が昭和四十八年十一月から予定していた小野田区と福瀬区との境界付近に広がる柿木田・間溝両字一帯約二十七ヘクタールです。

ここを選んだ理由は地理的に日向市に最も近いことや、農業投資

もされてなく、未利用土地が多いこと、面積も造成方法によっては広くとれること、工業に必要な電力と水も近くから誘導できると考えられたからです。

### 快的な職場づくり

開発計画の地域は平均六十メートルの山が群立していて、表土かう二メートル下は大型ブルドーザでも歯がたたない結岩層からなっています。このため敷地造成としては最も難工事とされています。

工事はこの山地を削って迫田を埋める方法をとりますが、この岩があるため当初の計画よりかなり多くの造成費を必要としています。山の外周斜面はできるだけ自然のままに残すことになり、自然のままでは五〇%以下になるものとみられています。

周囲の水田は開発計画地域からの湧水を利用して湧水地区にヒューム管を埋設して、できるだけ水源の枯渇を防止します。工場内は緑地帯や花、樹木を植栽し、体育施設もつくり快適な職場環境を整備します。

### 従業員数は八百人

現在誘致に努力している東洋工業は、トヨタ、ニッサンに次ぐ自動車メーカーです。本町には同社の鋳造、鍛造、部品工場を予定し

現在同社の経営はよくありません。本年十月ごろには技術開発、国外輸出の好転などの体整が整うとの目標をたてておりますが、資金その他の都合で若干の計画変更は予想されます。

従業員採用は操業の当初三百人程度ですが、本格操業に入れば八百人以上を予定しています。

そのほとんどが男子雇用で、おおいに期待されます。

### 農業振興もはかる

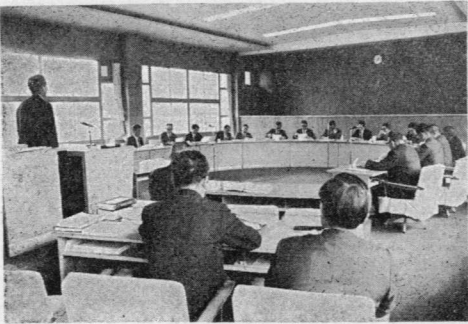
本町では工業と農業発展との結びつきをたえず考えなければなりませんので、工場に通勤可能地域の土地盤整備事業や、生活環境整備事業は制度事業により施行することになります。

具体的には工場立地後などのようにして改善するか考えられています。

### 公害防止協定を結ぶ

企業に対しては県の公害防止条例にもとづく特定施設の届け出が義務づけられ、騒音、悪臭、水質浄化施設などに対する厳重な審査が行われますが、工場の内容と設立場所からして一応公害はないとされています。

しかし町としては企業と公害防止協定を締結して、未然防止に努力しています。



# 当初は暫定予算

## 昭和五十年年度予算が決定

◎一般会計予算九億八千六百七十万円

- ◎特別会計予算
  - ・国民健康保険事業一億八千七百八十四千円
  - ・国民健康保険病院事業一億一千四百六十四万二千円
  - ・簡易水道事業七百四十八万八千円

昭和五十年年度の予算とそれに關する議案を審議する三月定例議会は、三月十二日から十九日までの八日間の日程で開会され、全議案(二十六件)を原案どおり承認し

閉会いたしました。

### 本格予算は六月決定

本年度の予算は、この四月十三日をもって町長と町議会議員の任期が満了しますので、一般会計、特別会計とともに義務的経費と緊急やむを得ない経費を除いて暫定的な予算として編成いたしました。

このため重点的な施策や、予算の内容などについては、六月定例議会に提案を予定している修正予算(本格予算)が確定してから詳しくお知らせいたしますので、今回は当初予算に計上された主な事業についてのみお知らせします。

#### △第二次農業構造改善事業

昭和四十九年度から開拓パイロット事業の関連事業として実施していますが、本年度は総事業費六千五百七十六万九千円、稚蚕共同飼育所一棟、壮蚕飼育所を十一棟設置します。

#### △飼料基盤整備事業

昭和四十八年度から継続事業として実施中の赤松地区(仲瀬)飼

料基盤整備事業は、総事業費千九十七万四千円で、飼料畑十ヘクタールを造成して畜産(肉用牛)の振興に努めます。

#### △第二次林業構造改善事業

昭和五十年年度から五十三年度までの四年間で、総事業費五億三千六百万円の事業を実施することになり、本年度は一億八千七百九十二万八千円で、特殊林業生産施設、木材集出荷施設、特殊林産物出荷貯蔵施設などの事業を実施します。

#### △坪谷に幼稚園

多年関係地域の父兄から要望のあった坪谷幼稚園については、幼児教育の重要性から四月に一学級の幼稚園として坪谷小学校の教室を改造して開設することに決定しました。

#### △東郷中学校給食室の建設

昭和四十九年度の校舎の改築に伴ない給食室も改築する必要が生じたので、総事業費二千二百十

万円で建設します。

そのほか道路網の整備については、前年度から継続して施工中の東郷橋一稲葉線野改良工事、寺迫第一・第二団体管農道舗装工事はじめ県代行事業である庭田開拓道路、牧水農免道路、坪谷基幹農道舗装工事などの事業を施工することにして、五千八百十九万円を計上しました。

### 随想を終るにあたり

この前上京した時、二十数年も故郷へ帰っていないという人に会い、いろいろな話をした。その人は「都会の生活につかれるとふるさとのことを思う。緑の冠山、耳川の清い流れ、この山川を思うたびに、自分にはすばらしい故郷がある。このことが大きな力になって時には励ましになりまた慰めにもなる」と言っていた。わたしたちはふるさとにあって、朝な夕なその山川をながめながら何の感激もおぼえない。この感激を失えばふるさとに住む幸せはないと思う。

# 随想

今一度郷土を見なおしてその姿を再認識する必要はないか。人間の幸せは真実を発見することにある。そして一番美しいことは、すべてのものに愛情をもつことにあると思う。

### ◇ ◇ ◇

昭和四十七年三月号からこの随想を書きはじめてこれ三十三年になる。一月号と十二月号を除いて毎年十回書きつづけてきた。今それらを読み返してみ

るとまことに汗顔の思いがある。ある月は編集子に追われながら一夜づけで書きあげたものもある。時には三日も四日も構想がまとまらず、ただいららしながら心に染まない原稿を渡したこともある。この中にはアメリカ旅行の際最後の夜に、ホテルでいそがしく書きあげたものもある。今となっては一回一回になつかしい思い出がある。随想についていえることは、身辺に起るできごとを町政に結びつけて、その感想をまとめたのであるが、必ずしもそうばかりではない。単なる報告に終わったものもある。中には心にかかる随想もあって、貴重な紙面を汚したと恐縮している。

さまざまな思いをこめたこの随想も、今回限りで筆を折ることになった。長い間に声援をいただいたかたがたに対しては厚くお礼を申しあげ、同時に協力をいただいた編集係には深く感謝する。

これからの東郷町のきりない発展を祈念しつつ、町長随想の終りの言葉としたい。

(小野 弘)



# よい政治あなたが築くこの一票

投票日 知事・県議会議員＝4月13日  
町長・町議会議員＝4月27日

統一地方選挙の投票日が目前に迫りました。陽気もよくなって「春の選挙」は一段と激烈。新緑にはえる町内はいよいよ選挙一色にぬりつぶされます。  
この地方選挙はわたしたちひとりひとりの一票によって代表者を選び出し、その代表者によって、わたしたちのくらしに最も身近かな県や町の政治をまかせるたいせつな選挙です。  
投票日は県知事と県議会議員選挙が四月十三日、町長と町議会議員選挙が四月二十七日（告示は四月二十日）です。それまでとわずかの日数。よく選んで、清き一票を行使しようではありませんか。

町選挙管理委員会では、このほど明るい選挙を推しすすめる原動力、明るい選挙推進委員を新たに選びました。町社会教育委員長、町内小中学校校長代表、婦人連絡協議会、青年連絡協議会の役員の方たち十一人。義理や買収、顔役に頼まれて投票するという、いわゆるきたない選挙をなくし、自分の判断、自分の考えで悔いのない一票を投ずる「フェアな選挙」の実現がその任務です。

## 町長選で立会演説会

今回の町長選挙から立会演説会を行なうことになりました。候補者の公約、抱負をじかに聞き、正しい、公正な選挙でわたしたちの首長を選びましょう。  
立会演説会の会場と日時は、決まりました。ポスターでお知らせしますが、町選挙管理委員会の計画では、町内に四カ所から六カ所の会場を選んで、午後一時三十分か

らと午後七時三十分からの二回に分けて開くことにしています。

## 投票と選挙人名簿

どの選挙においてもそうですが選挙権があっても選挙人名簿に登録されていない人は投票することはできません。  
今回の統一地方選挙で使用する選挙人名簿は、毎年九月に整備する「定時登録名簿」と選挙のあるときに整備する「選挙時登録名簿」です。選挙人名簿に登録される人は、①日本国民である②年齢が二十歳以上である③本町の住民基本台帳に記載され、ひきつづいて三カ月以上住所がある——ことが条件となります。

このたびの選挙における「選挙時登録」の基準日と名簿に登録される人は、それぞれつぎのとおりです。  
県知事・県議会議員選挙 基準日が三月十七日です。昭和三十年四月十四日までに生まれ

た人と、昭和四十九年十二月十七日までに住民基本台帳に記載された人。  
町長・町議会議員選挙 基準日が四月十五日となります。昭和三十年四月二十八日までに生まれた人と、昭和五十年一月十五日までに住民基本台帳に記載された人。

## 明るい選挙のぞむ 町選挙委員長が談話



若藤委員長

このたびの統一地方選挙は、昭和五十年代の地方自治のあり方を方向づけるきわめて重大な意義をもつものであり、かつ金のかかりすぎる選挙に対する世論のきびしい批判のなかで行なわれる最初の全国的な選挙です。

腐敗選挙といわれたきびしい批判に対し、選挙をきれいにする国民運動推進本部が発足し、本町でも明るい選挙を強く推しすすめているところで、選挙は公明かつ適正であることはいまでもありません。民主政治を守るためには、その基

礎日である四月十五日と、昭和三十年四月二十八日までに生まれた人と、昭和五十年一月十五日までに住民基本台帳に記載された人。

## 選挙の説明会

町選挙管理委員会では、町長と町議会議員選挙の立候補予定者を対象に、立候補手続きなどの説明会を開きます。資料代千円が必要。▽日時：四月七日午前十時から▽場所：役場の講堂

た人が、十三日と二十七日のそれぞれの選挙で投票できます。

## 障害者の郵便投票 知事選から適用

### 町選挙の開票参観人は五十人

投票所は十三カ所、場所はいままでとおりです。

投票時間は、午前七時から午後六時までですが、寺迫公民館、長崎集会所、坪谷中越表分校、下渡川集会所の四投票所は午後五時までに繰り上げられます。

投票所の入場券はそれぞれの選挙の告示とともに各区長を通じてくばられますが、もし手もとに届かない人があれば役場内の選挙管理委員会に連絡してください。

投票用紙は、同時選挙であるだけに混乱を防ぐよう色分けをします。県知事は白地に黒字印刷、県議会議員はウグイス色地に赤字印刷です。また、町長は白地に黒字印刷、町議会議員が白地に赤字印刷です。

投票の順序は、県の選挙では知事、町の選挙では町長がそれぞれ先に行なわれます。

開票は、町議会議場で午後七時十分からはじめられます。開票所がせまいため、町の選挙では参観人を五十人に制限いたします。この入場券は、選挙人登録者数に応じて各投票区の区長を通じて配布

いたします。

### 投票日の前の日まで 不在者投票ができる

投票日に旅行や病気などで当日投票できない人は不在者投票ができます。

投票できるのは、告示のあった日から投票日の前日まで。毎日午前八時三十分から午後五時まで、町選挙管理委員会を受け付けています。また、不在者投票の指定病院や施設に入っている有権者は、院長に申し出れば不在者投票ができることになっています。

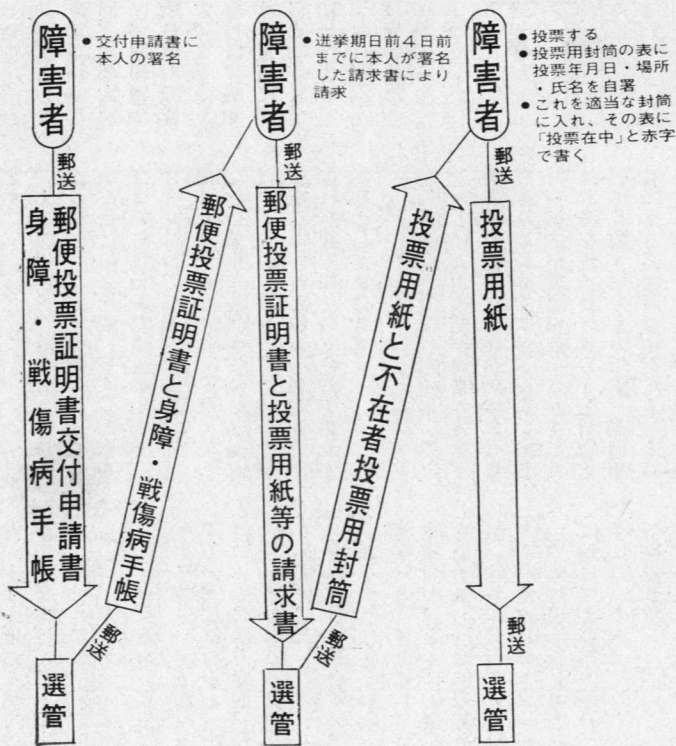
立候補者の法定選挙運動費用をザッと計算しますと、町長は四十五万六千円、町議会議員が二十八万九千円程度になるもようです。ともあれ、町内有権者の自覚と良識が高まれば、カネを使わない選挙も不可能ではないはず。わたしたちは、立候補者の人格や政見、公約など十分に研究し、今後四年間のわたしたちの生活をまかせられる信頼ある人に一票を

## 手続きは郵便で

公職選挙法施行令の一部が改正され、からだに自由なために選挙の当日投票に行けなかった人を救済する「郵便による不在者投票制度」が今春の統一地方選挙から適用されることになりました。

投じ、明るい宮崎県、住みよい東郷町を築きあげたいものです。

## 郵便による不在者投票の手順



この制度は、他人の介添えがないと動けない重度の身体障害者の方が、投票に行けずやむなく棄権せざるをえなかったのを救済するために設けられたものです。  
この制度の適用を受ける重度の身体障害者とは、身体障害者手帳が戦傷病者手帳を持ち、①両下肢（または体幹の障害が一級もしくは二級の人）②心臓、じん臓、呼吸器系の障害が一級もしくは三級の人③これら①②の障害に該当す

るとの知事の証明があった人。つまり、寝たきりの人や自分で歩いて投票に行けない人で、身体障害者手帳をもっている人が対象となります。  
この郵便による不在者投票の手続きは、郵便投票証明書の交付申請から投票まで、すべて郵便になります。この手順は図のようになりますが、くわしくは町選挙管理委員会へお問い合わせください。



### 塩月さんを名誉町民に

#### 町議会三月定例会で決定



二年の二回にわたって村史の刊行につくされました。このほかに、教育功労者として東郷町長から三回、県知事から二回、県教育長から一回、文部大臣からは勲五等双光旭日章の榮譽にも浴しておられます。

本町の名誉町民の称号は、昭和四十五年の故黒木松美元村長について塩月さんが二人目となりますが、生存者としては初めてです。

〔塩月さんの話〕  
名誉町民の称号をお受けしたこ

とは身に余る光栄で、感激しています。大正四年四月、教育の道を行くようになって六十年間、大過なくすごせたのも先輩、友人、同僚をはじめ町民のみなさんご指導、ごべんたつ、ご協力ののおかげだと感謝しています。

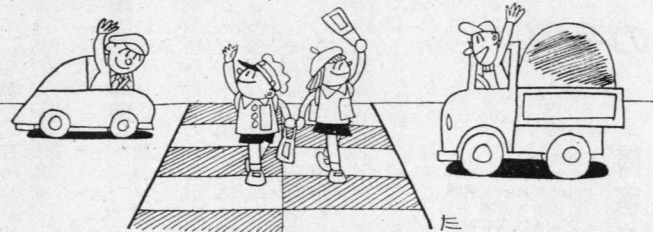
ことしも各地から花だよりも聞かれる楽しい春を迎えました。例年この季節になると、あき果ねらい、スリ、暴力事犯、ち漢、いやがらせ、少年の不良化などがふえてきます。警察と防犯協会では、これらの犯罪を未然に防ぐため「春の防犯運動」をすすめています。この運動期間中、とくに①盗犯と性犯の防止②暴力(迷惑行為を含む)の絶滅③少年非行防止と補導強化に重点をおき、一般家庭に対しては防犯診断を実施し、行楽地に対しては警察の警ら活動が強化されています。

### 春の防犯運動

- ① 横断歩道では、渡る前に必ず右左、もう一度右を見て安全をたしかめ手をあげて渡ること。
- ② 隣近所に「留守」をたのんでおく。
- ③ 家をあけるときは戸締りと「カギ」をしつかりと!!
- ④ 暴力追放
- ⑤ 不良やよっぱらいにからまれても相手にしないこと。
- ⑥ 小さな暴力でもどしどし届出暴力追放につとめましょう。
- ⑦ 少年非行防止
- ⑧ つとめて子どもとの接触の機会、話合いの場をつくること。
- ⑨ 「あの子もこの子もみんなの子」として、不良行為を見たときは勇気を出して「愛の一声」をかけましょう。

いよいよ新学期が始まります。新入学児童も交通戦争の中にまきこまれるわけですが、かわいらしい一年生が交通事故だけがをしたり、命を失ったりすることは何としても防ぎたいものです。交通事故による犠牲者は山村でも、もはや安全地帯というところはなくなつたようです。

### 児童を交通事故から守りましょう



そこでお母さん方におねがいしたいのです。こんど学校にあがる一年生といっしょに一番安全な通学路を開発していただきたいのです。どこをどう通れば安全か、学校までの道路を実際に歩いてみていただきたいものです。

- ① 信号機の灯火の色表示(青、黄、赤)の順序についておしえる。
- ② とび出しは非常に危険であること。
- ③ そして、つぎのことをとくに注意してあげてください。
- ④ 信号機の灯火の色表示(青、黄、赤)の順序についておしえる。
- ⑤ とび出しは非常に危険であること。
- ⑥ そして、つぎのことをとくに注意してあげてください。

町議会の三月定例会最終日の十九日に、本町の教育文化の進展に貢献され、大きな足跡を残された小野田の塩月儀市さん(七〇)に対して、東郷町名誉町民(第二号)の称号を贈ることに決定しました。塩月さんは明治二十九年三月二十日に福瀬鳥川で生まれ、大正四年に官崎師範学校を卒業されてから昭和二十八年三月、東郷中学校長を退職されるまでの三十八年間を学校教育一筋に歩んでこられました。そのうちの十八年間を町内小・中学校で教諭、校長として勤務されています。

その後は昭和二十八年四月から四十三年九月までの十五年余りを村教育長、中央公民館長、町文化財保護委員長、町社会教育委員長、県社会教育委員、県立図書館運営委員、行政相談員などを歴任され、本町の教育文化の向上はもとより、本県教育の進展に多大の功績を残されています。とくに、牧水生家の保存と牧水記念館の建設には献身的な努力をあらわれ、幾多の困難があつたにもかかわらず保存と建設が実現しました。また、東郷村史の執筆にもあたられ、昭和三十二年と四十

### 日向農協が総代会 事業計画など決める

三月二十四日、町中央公民館で日向農協の第二回通常総代会が開かれました。

日向農協は昭和四十八年八月に東郷農協をはじめ日向・入郷地区の八農協が合併してできた組合員一万人の大型農協です。農家数が全世帯数の七〇%を占める本町では正組合員千六百六十二人、準組合員三百七十四人と町内ほとんどの世帯が組合に加入しています。この日は、昭和四十九年度の事業報告、昭和五十年年度の事業計画などが提案され、活発な討議がくりひろげられていました。農業をとりまくきびしい情勢のもとで、農協の果たす役割は大きく、その活動が期待されます。



### 県体をめざして

各部の練習いまやたけなわ



ことしもスポーツのシーズンがやってきました。スポーツをとおして、豊かな心とからだをつくらうと町体協では町内のスポーツ熱を盛りあげようと努めています。ことしの県体は五月十日と十一日に開かれますが、町内の各スポーツクラブでは連日県体めざして練習に励んでいます。すでに相撲部の出場はきまっています。野球、ソフトボール、バレーボール、卓球、弓道、軟式庭球、柔道は東白杵郡大会に出場し、郡代表の座を競います。年をおって郡大会への出場チームもふえておりますが、さらに町ぐるみのスポーツへの発展が期待されます。

### 郷土のあゆみ (28)

塩月 儀市

#### 十三、昭和時代①

大正天皇が大正十五年十二月崩御されて現天皇が御即位になり、昭和と改元されてから今日までを昭和時代と呼びます。昭和時代の初期は、政府の緊縮政策に影響され農村不況に陥り、村財政も緊縮され村会議員も費用弁償を辞退しました。物価も下落し、昭和四年一・八リットルの米価二十七銭が五年には二十銭に、六年には十六銭と下落の一途をたどり、昭和六年、村は農民の救済策として「失業救済農山漁村臨時対策低利資金」を一万二千七百円借入れ、蚕業改良、事業資金、開拓資金、水害復旧資金、副業共同施設資金などに当てました。

昭和七年に県内各金融機関が閉鎖したため、本村唯一の金融機関である信用組合もまた経営難に陥り、産業組合も経営不振となり閉鎖寸前となりました。

この時新組合長に高森為市氏(現教育長の父)、専務理事に小野清吉氏(現町長の父)が選ばれました。両氏は率先して他理事とともに自己所有の全財産を組合の保証に提供して組合の信用を回復し、全力をあげて再建

につとめ、組合員の協力を得て年ならずして再建の実をあげました。

昭和八年四月に西迫野内区と東迫野内区が合併して迫野内区となり、翌九年五月に仲瀬区と下水流深谷区が合併して仲深区となりました。

昭和十年東郷橋架橋位置問題が起り、村が二分されて一方は現東郷橋の位置を主張し、他は旧東郷橋の位置を主張して譲りませんでした。ついに消防組も分裂して出初式も鶴野内川原と又江野川原でおのおの行なう事態を生じましたが、翌年新しい正副組頭が就任して円満に消防組は解決しました。しかし東郷橋架橋位置問題はその後も論争されました。

昭和三年に村営の蚕種製造をはじめ、年産五千枚の蚕種を製しました。製炭にも力を注ぎ、昭和八年に木炭改良組合を組織して、この育成につとめ、木炭の品質向上をはかり、販売の改善に関する調査研究にも力を入れました。

昭和九年九月から木炭の統制ある販売に着手し、山陰産業組合に委託販売の道を開き、良い成績を挙げました。当時の製炭高は年二十万俵以上でした。この年に広瀬、又江野、羽坂(中島)の護岸工事が施工されました。



お知らせ



特別弔慰金の支給

大東亜戦争（昭和十六年十二月八日以後）で死亡した軍人、軍属または準軍属の遺族で、弔慰金の支給を受けたことがあり、しかも公務扶助料、特別扶助料、遺族年金、特例年金、遺族給与金、特例給与金を受ける権利をもっていた人が、昭和四十七年三月三十一日までに死亡された場合、その先順位の遺族に特別弔慰金（三万円の国債）が支給されます。

これらに該当すると思われる人は、ことしの五月二十八日までに、役場の福祉係で請求の手続をしてください。

福祉年金の所得状況届

福祉年金（老齢、障害）は毎年五月に定時届を出すことになっております。五月支払分を受給したら所得状況届をしてください。

係では、届けの受付をつぎの日で行ないますので、国民年金証書を添えて届出てください。恩給

や公務扶助料、遺族年金などを支給中の人は、その証書を持参してください。

なお、当日届出ができない人は五月三十一日までに、役場福祉係で手続きをしてください。印かんをなくした人は、当日印かんの変更をしてからでないこと受給できませんので気をつけましょう。

期日 5月7日

場所と時間 寺迫公民館 午前10時～12時（寺迫） 老人福祉館 午前9時～12時（福瀬、小野田、鶴野内） 午後1時～4時（追野内、八重原、田野、羽坂、仲深） 坪谷公民館 午前10時～午後2時（仲深、坪谷、越表、下渡川）

消費生活一日教室の受講者を募集中

町では、宮崎市にある消費生活センターで開かれる消費生活一日教室の受講者を募集しています。

人員 一グループ二十五人程度で、往復の交通費は町で負担（マイクパスを運行）します。一グループで二十五人の人員がまとまらなくても、他のグループといっしょでよければ受け付けます。

テーマ 加工食品、食品添加物、洗剤、化粧品、繊維、台所用品などのほか、受講者で自由に選択できます。

開催の日 原則として六月か

ら来年三月までの期間で、毎週火曜日と木曜日です。受講者の都合のよい日で申し込んでください。

申込み グループ名、代表者氏名、人数、受講テーマと受講希望日をハガキか電話にて申込んでください。申込先は役場企画開発課企画係 電話五六一三。申込み期限は五月十五日。

移動センター 一日教室が受講できないグループで、移動センターの希望があれば、同じ方法で申し込んでください。経費は町負担。

事業所の統計調査

五月十五日現在で事業所統計調査が行なわれます。

この調査は、日本国中のすべての事業所の状態を調査して、事業所の数や産業別、組織別、従業者規模別などの事業所の構成を明らかにします。

人口	50年3月1日現在	( )は対前月比
男	3,436人	(-8)
女	3,686人	(+17)
総数	7,122人	(+9)
世帯数	1,802世帯	(+2)

町内で対象になる主な事業所は商店、理容所、大工、左官、製菓業、神社、寺院、旅館、事務所など「物の生産またはサービスの提供が事業として行なわれている場所」になります。

調査日にはそれぞれの事業所を調査員が訪問しますのでよろしくご協力をおねがいします。

ありがとうございます  
香典返しにかえて

- 下渡川の日高辰雄さんから幸太郎さん・84歳ご死去
  - 八重原の奈須仁吉さんから（ハ）ナさん・74歳ご死去
  - 福瀬の崎永長吉さんから（カ）ノさん・84歳ご死去
  - 寺迫の高岡政数さんから（ト）キヨさん・82歳ご死去
  - 坪谷の日高郡司さんから（マ）サさん・73歳ご死去
  - 鶴野内の三原房吉さんから（ケ）サさん・81歳ご死去
  - 小野田の海野仁詞さんから（ハ）ツさん・77歳ご死去
- この七件は、町社会福祉協議会の事業資金へご寄贈いただきました。ありがとうございます。

戸籍だより

二月届出分

出生おめでとう

赤ちゃんの名	父の名	部落
井本 和彦	洲之	福瀬
赤松 小百合	竹春	寺迫
矢野 誠	紘	坪谷

結婚おめでとう

氏名	部落
矢野 菊子	鶴野内
黒福 野池 健一	西郷村
黒福 木原 雅健	羽野
川塩 口月 景三	福兒島
黒黒 潤与 子吉	寺迫

冥福を祈ります

氏名	年令	部落
三原 ケサ	81	鶴野内
日高 幸太郎	84	下渡川
富高 ハナ	74	八重原
高岡 トキヨ	82	寺迫
高尾 定巳	58	寺迫
黒木 盛重	22	仲深
黒木 盛重	45	越表